Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan
tel +81 (0)3 6434 7010
fax +81 (0)3 6434 7011
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

村瀬恭子　Kyoko MURASE

1963　岐阜県岐阜市生まれ
1986　愛知県立芸術大学卒業
1989　愛知県立芸術大学大学院修了
1990-96　国立デュッセルドルフ芸術アカデミー在籍
1993　コンラッド・クラペックよりマイスターシューラー取得
　　東京在住

個展

2024　「Only Yesterdays」タカ・イシイギャラリー 六本木（東京）
2022　「works on paper」SHOP Taka Ishii Gallery（香港）
2019　「park」タカ・イシイギャラリー（東京）
2018　「絵と、vol.3 村瀬恭子」ギャラリーαM（東京）［カタログ］
2014　「Drawings」タカ・イシイギャラリー モダン（東京）
2013　「海の土の雲のかたち」タカ・イシイギャラリー（東京）
2012　「億光年の先で待っている」タカ・イシイギャラリー 京都（京都）
2010　「サファイア」タカ・イシイギャラリー（東京）
　　「Fluttering far away」豊田市美術館（愛知）［カタログ］
2008　「Emerald」タカ・イシイギャラリー（東京）
2007　「セミとミミズク」ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）［カタログ］
　　「Around the lilac rock」Cohan and Leslie（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
2006　「月と森とシダの下のかたつむり」タカ・イシイギャラリー（東京）［カタログ］
2004　「To The Mountain Lake」タカ・イシイギャラリー（東京）
2002　「Chasing Butterflies」タカ・イシイギャラリー（東京）
2001　「From the distant sky」Galerie Lethert（バードミュンスターアイフェル、ドイツ）
2000　「あくび」タカ・イシイギャラリー（東京）
　　「In the forest」オン・ギャラリー（大阪）
1999　「Holidays」 Galerie Lethert（バードミュンスターアイフェル、ドイツ ）
　　「Sleepers」タカ・イシイギャラリー（東京）

1998　「Daydreams」Galerie Van Laethem （ラナーケン、ベルギー）

1997　「I’m sleeping in this room.」Stichting de Bank（エンシェーデ、オランダ）

「Lunatic」オン・ギャラリー（大阪）

1996　「I’m sleeping in this room.」 Galerie Geviert （ベルリン、ドイツ）

1994　「眠れる犬の夢」Galerie Leßmann & Lenser（ロードガウ、ドイツ）

主なグループ展

2025　「いま私とともにあるものー美術の中の‘ひと’とその‘周り’」ベルナール・ビュフェ美術館（静岡）

2024　「グループ展」タカ・イシイギャラリー 京橋（東京）

「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」東京都現代美術館（東京）［カタログ］

2023　「Body, Love, Gender」Gana Art Center（ソウル、韓国）

2022　「Hana」Nova Contemporary（バンコク、タイ）

「Effi & Pym, Beatrice von Babel」Muzeul Naţional al Hărţilor şi Cărţii Vechi（ブカレスト、ルーマニア）

2021　「友達と - „tomodachi to“. Mit Freund*innen」Kunsthalle Düsseldorf（デュッセルドルフ、ドイツ）

「森と水と生きる」長野県立美術館（長野）

2020　「Without Stopping」ratio 3（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

「贅沢な対話：第3話　光は水のよう」岡崎市美術博物館（愛知）

豊田市美術館 開館25周年記念 コレクション展 「VISION III part 1 光について／光をともして」豊田市美術館 （愛知）

「グループ展」タカ・イシイギャラリー（東京）

「Blue Child and Slow Walk」SHOP Taka Ishii Gallery（香港）

2019　「固定される影」Yutaka Kikutake Gallery（東京）

「家村ゼミ展-ドローイングと」多摩美術大学（東京）［カタログ］

「星とめぐる美術」島根県立石見美術館（島根）

「Reborn-Art Festival 2019」荻浜（宮城）

「Survived!」タカ・イシイギャラリー（東京）［カタログ］

「アイチアートクロニクル 1919-2019」愛知県美術館（愛知）［カタログ］

2016　「MOVED」タカ・イシイギャラリー（東京）

「Horizon That Appears Out of The Sleepy Woods」Stephen Friedman Gallery（ロンドン、イギリス）［カタログ］

2015　「画家の詩、詩人の絵　絵は詩のごとく、詩は絵のごとく」平塚市美術館（神奈川、9月19日 – 11月8日）；その後碧南市藤井達吉現代美術館（愛知、11月17日 – 12月20日）；姫路市立美術館

（兵庫、2016 年 2 月 13 日 – 3 月 27 日）；足利市立美術館（栃木、4 月 9 日 – 6 月 12 日）；北海道立函館美術館（北海道、6 月 18 日 – 8 月 7 日）へ巡回［カタログ］

2012　「ManifestlyPresent」Castle Old Rekem（レケム、ベルギー）

「開館 10 周年記念展　庭をめぐれば」ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）［カタログ］

2011　「Art in an Office－印象派・近代日本画から現代絵画まで」豊田市美術館（愛知）

「24 の時の瞳 現代絵画の展望（前期：あの頃・後期：この頃）」東京ステーションギャラリー（東京、前期：2011 年 12 月 6 日 – 2012 年 1 月 29 日、後期：1 月 31 日 – 3 月 18 日）

「Pathos and Small Narratives : Japanese Contemporary Art」 Gana Art Center（ソウル、韓国［カタログ］

2010　「絵画の庭－ゼロ年代日本の地平から」国立国際美術館（大阪）［カタログ］

2009　「アートのメリーゴーランド」岐阜県美術館（岐阜）

「I BELIEVE－日本の現代美術」富山県立近代美術館（富山）［カタログ］

「放課後のはらっぱ―櫃田伸也とその教え子たち」 愛知県美術館、名古屋市美術館（愛知）［カタログ］

2008　「ネオテニー・ジャパン―高橋コレクション」 鹿児島県霧島アートの森（鹿児島、2008 年 7 月 18 日 – 9 月 15 日） / 札幌芸術の森美術館（北海道、2008 年 11 月 22 日 – 2009 年 1 月 25 日） / 上野の森美術館（東京、5 月 20 日 – 7 月 15 日）/ 新潟県立近代美術館（新潟、7 月 21 日 – 9 月 10 日） / 秋田県立美術館（秋田、9 月 19 日 – 11 月 29 日） / 米子市美術館（鳥取、2009 年 12 月 13 日 – 2010 年 2 月 11 日）/ 愛媛県美術館（愛媛、4 月 7 日 – 5 月 16 日）［カタログ］

2007　「消失点―日本の現代美術」ニューデリー国立近代美術館（ニューデリー） / プロジェク 88（ムンバイ、インド）［カタログ］

「Red Hot: Asian Art Today from the Chaney Family Collection」 The Museum of Fine Arts, Houston（ヒューストン、テキサス州、アメリカ）［カタログ］

「dreaming, faraway」 Inman Gallery（ヒューストン、テキサス州、アメリカ）

「『森』としての絵画 – 『絵』のなかで考える」岡崎市美術博物館（愛知）［カタログ］

2006　「Liquid Paper」Ratio 3（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

「Madels」 Galerie Gabriele Rivet（ケルン、ドイツ）

2004　「タイム・オブ・マイ・ライフ -永遠の少年たち-」東京オペラシティアートギャラリー（東京）［カタログ］

「六本木クロッシング：日本美術の新しい展望 2004」森美術館（東京）［カタログ］

「あっぷあっぷ」ナディッフ・ギャラリー（東京）

「10 Year Anniversary Exhibition」タカ・イシイギャラリー（東京）

2003　「girls don't cry」パルコミュージアム（東京）［カタログ］

2002　「MOT アニュアル 2002 – フィクション？ 絵画がひらく世界 – 」 東京都現代美術館（東京）［カタログ］

2001　「スタンダード」直島コンテンポラリーアートミュージアム（香川）［カタログ］

2000　「Konrad Klapheck & Freunde」Galerie & Grafikkabinett Heiko Anders
(デュッセルドルフ、ドイツ)

1999　「Brunos Enkel」 Bruno Goller-Haus（グーモスバッハ、ドイツ）
「Japandorf」 Kunstmuseum Thun（トゥーン、スイス）
「In de Ban van de Ring」 Prefectual Center of Fine Arts - Begienhof Museum
(ハッセルト、ベルギー)

1998　「Kyoko Murase & Magdalena Pelzer」 Galerie Van Latethem （ラナーケン、ベルギー）
「回転する誘惑」オン・ギャラリー（大阪）

1996　「絵画の方向 ’96」大阪府立現代美術センター（大阪）
「Kind of Blue」白土舎（愛知）

出版物

2010　『Fluttering far away』青幻舎

2008　『Kyoko Murase Drawings : Jelly Morning』NOHARA

2006　『月と森とシダの下のかたつむり』 タカ・イシイギャラリー

2005　『Drop Dead Cute -- The New Generation of Female Artists in Japan』
(by Ivan Vartanian) Chronicle Books LLC.
『Drop Dead Cute -- 日本現代美術のニューエイジ　10 人の女性アーティストたち』（著者/監修 アイヴァン・ヴァルタニアン）グラフィック社

2004　『あっぷあっぷ』（福永信との共著）講談社

パブリック・コレクション

東日本鉄道文化財団（東京）
The Japigozzi Collection（ジュネーブ、スイス）
マルチアーノアートコレクション（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）
札幌宮の森美術館（北海道）
国立国際美術館（大阪）
岡崎市美術博物館（愛知）
高橋龍太郎コレクション（東京）
高松市美術館（香川）
東京ステーションギャラリー（東京）
トヨタアートコレクション（愛知）
豊田市美術館（愛知）
ベルナール・ビュフェ美術館（静岡）